

# だれでもできる 出来形展開図作成 擁壁数量展開図 **1**

第1章 現場の新規作成 ～ 第4章 ヘロン・三斜データの入力

## 目 次

□ はじめに		□ 第3章 平積データの入力	
基本操作マニュアルの流れ	3	書類の新規作成と各種設定	31
□ 第1章 現場の新規作成		実測値データの入力	33
現場の新規作成	7	控除する面積・設計値データの入力	35
		平積データ入力の終了	39
□ 第2章 混合データの入力		□ 第4章 ヘロン・三斜データの入力	
書類の新規作成と各種設定	9	書類の新規作成と各種設定	41
実測値データの入力	13	実測値・設計値データの入力	44
展開図の分割	22	ヘロン・三斜データ入力の終了	48
控除する面積データの入力	24		
設計値データの入力	27		
混合データ入力の終了	29		

## 本書で使用しているマーク



### 注意

してはいけないことや注意していただきたいことです。  
よく読み注意を守ってください。  
場合によっては、作成したデータの消失などの可能性があります。



### こんなときは

困ったときの操作や説明のヒントが書かれています。



### ポイント

大事なことや操作のヒントが書かれています。

## ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万が一不審な点・誤り・記載漏れなどお気づきのことがございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

## 商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows ロゴ、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Adobe、Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。  
その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

# はじめに

本書「出来形展開図作成／擁壁数量展開図 基本操作マニュアル」の流れについて説明します。

# 基本操作マニュアルの流れ

本書「出来形展開図作成/擁壁数量展開図 基本操作マニュアル」の流れを説明します。

## 基本操作マニュアル1

### 第1 現場の新規作成

現場の新規作成

新規に現場を作成します。

7 ページ

### 第2 混合データの入力

書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データ入力前に各種設定をします。

9 ページ

実測値データの入力

実測値を入力します。

13 ページ

展開図の分割

入力したデータを分割します。

22 ページ

控除する面積データの入力

控除する面積データを入力します。

24 ページ

設計値データの入力

実測値をコピーして、設計値を入力します。

27 ページ

混合データ入力の終了

混合データの入力を終了します。

29 ページ

### 第3 平積データの入力

書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データ入力前に各種設定をします。

31 ページ

実測値データの入力

実測値を入力します。

33 ページ

控除する面積・設計値データ  
の入力

控除する面積・設計値データを入力します。

35 ページ

平積データ入力の終了

平積データの入力を終了します。

39 ページ

## 第4 ヘロン・三斜データの入力

書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データ入力前に各種設定をします。

41 ページ

実測値・設計値データの入力

実測値・設計値データを入力します。

44 ページ

ヘロン・三斜データ入力の終了

ヘロン・三斜データの入力を終了します。

48 ページ

## 基本操作マニュアル2

※別冊「基本操作マニュアル2」をご確認ください

## 第5 座標ヘロンデータの 入力

座標データの登録

座標データを登録します。

書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データ入力前に各種設定をします。

実測値・設計値データの入力

実測値・設計値データを入力します。

座標ヘロンデータ入力の終了

座標ヘロンデータの入力を終了します。

## 第6 擁壁データの入力

書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データ入力前に各種設定をします。

設計値データの入力

設計値データを入力します。

実測値データの入力

実測値データを入力します。

擁壁データ入力の終了

擁壁データの入力を終了します。

## 第7 『修飾CAD』で 図面作成

『修飾CAD』の起動

『修飾CAD』を起動します。

展開図の取り込み

データ入力で作成した展開図を取り込みます。

タイトル枠の取り込み

タイトル枠を図面に取り込みます。

図面タイトルの描画

図面タイトルを描画します。

図面の保存

作成した図面を保存します。

## 第8 『擁壁数量展開図』 の入力

『擁壁数量展開図』の起動

新規に工事を作成し、『擁壁数量展開図』を起動します。

断面形状の入力

現場の形状に合わせて、パラメータの変更をします。

面積の入力

展開図を入力します。

保存

作成したデータを保存します。

印刷

作成した各帳票を印刷します。

## 第9章 補足集 こんなときは

第4章 ヘロン・  
三斜データの入力

接続する辺を変更する場合

第5章 座標ヘロンデータの入力

座標を一つずつ選択して作成する場合

第7章 『修飾CAD』で  
図面作成

図面（展開図パーツ）を微調整する場合

## 第1章

# 現場の新規作成

『出来形展開図作成』を起動し、新規に現場の作成をします。

## 現場の新規作成

新規に工事を作成し、『出来形展開図作成』を起動します。  
現場を作成します。

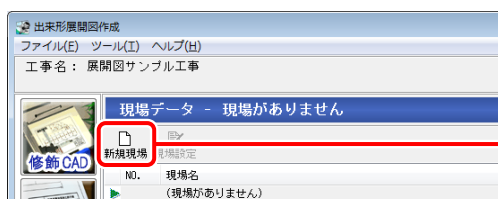
### 1 『出来形展開図作成』を起動します

デクスパート基本部の〔出来形展開図〕ボタンをクリックします。



### 2 新規に現場の作成をし、選択します

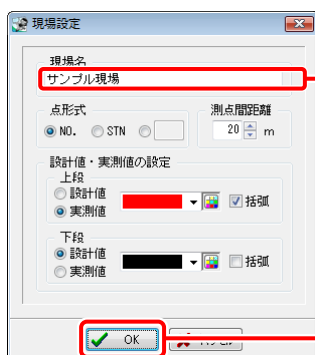
- 1) 出来形展開図作成画面が表示されます。  
〔新規現場〕ボタンをクリックします。



① クリック

〔新規現場〕ボタン

- 2) 現場設定画面が表示されます。  
現場名を入力します。



② 入力

「サンプル現場」

③ クリック

〔OK〕ボタン



## 第2章

# 混合データの入力

混合データを入力し、図面および計算書を作成する方法を説明します。

---

2-1	書類の新規作成と各種設定	9
2-2	実測値データの入力	13
2-3	展開図の分割	22
2-4	控除する面積データの入力	24
2-5	設計値データの入力	27
2-6	混合データ入力の終了	29

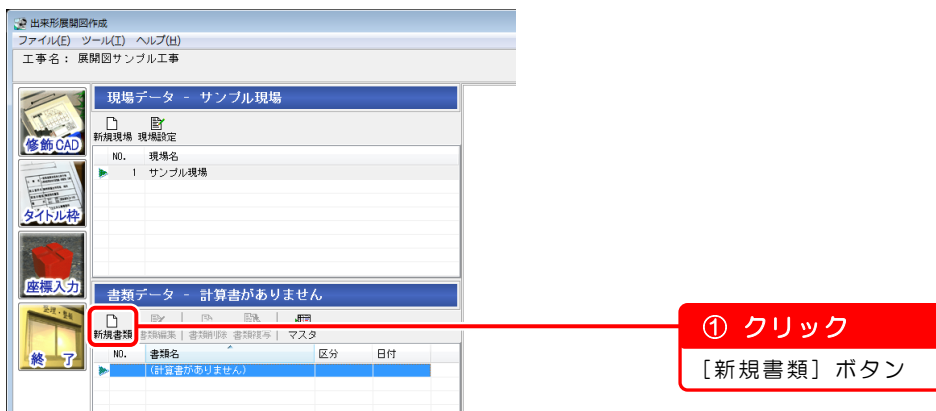
## 第2章 混合データの入力

### 2-1 書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データを入力する前に各種設定をします。

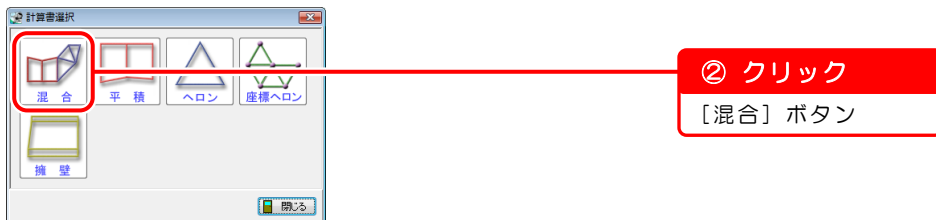
#### 1 新規に書類を作成します

1) 出来形展開図作成画面の「新規書類」ボタンをクリックします。



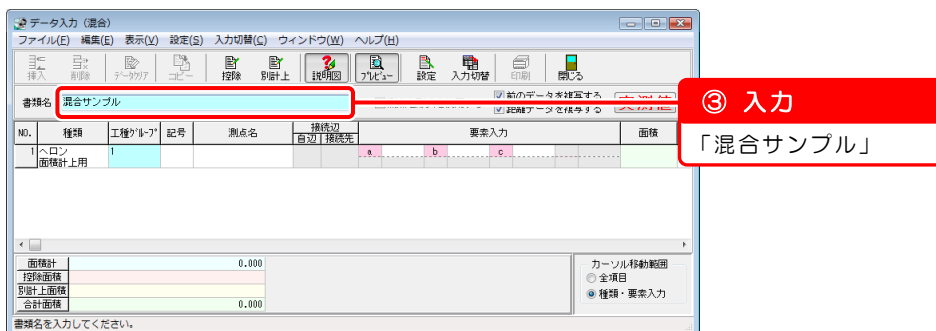
2) 計算書選択画面が表示されます。

混合の計算書を作成します。



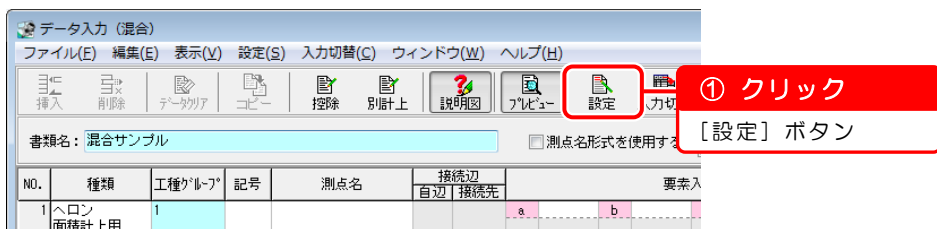
3) データ入力（混合）画面が表示されます。

「書類名」欄に書類名を入力します。



## 2 データを入力する前に各種設定をします

1) 計算書の描画設定をします。



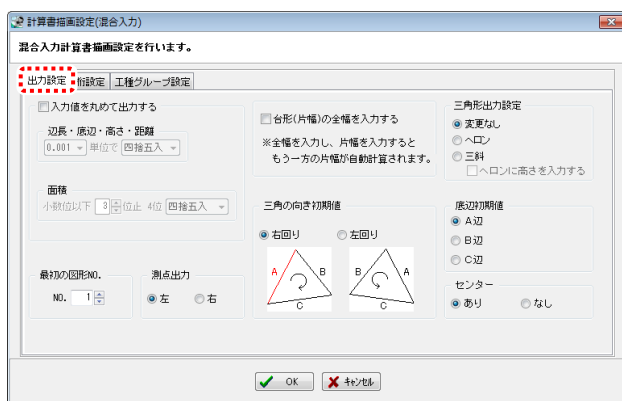
2) 計算書描画設定（混合入力）画面が表示されます。

「工種グループ設定」タブの「NO.1」を設定します。

※基本操作マニュアルでは、[出力設定] タブと [桁設定] タブの設定は変更せずに進みます。

設定を変更している場合は、以下の画面のとおり設定し直してください。

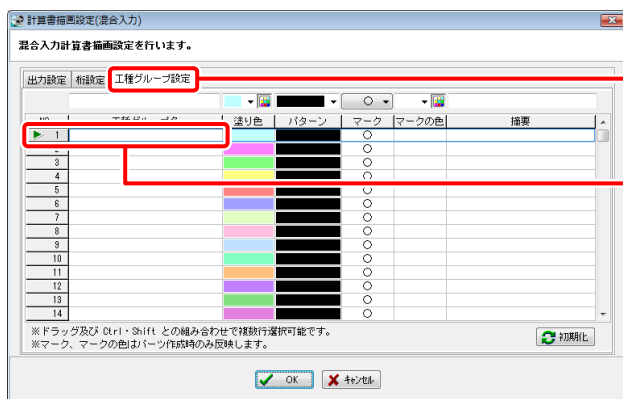
### [出力設定] タブ



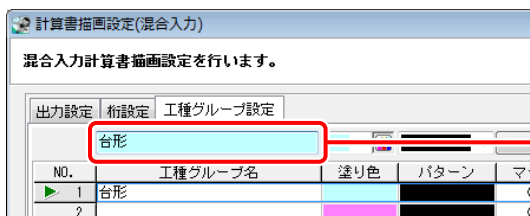
### [桁設定] タブ



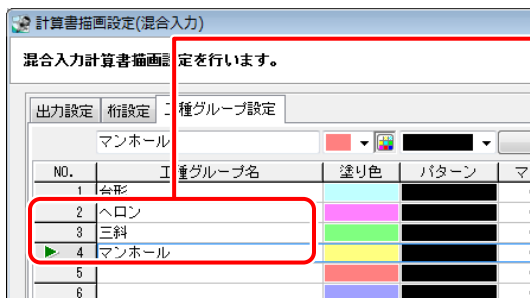
## [工種グループ設定] タブ



3) 工種グループ名を入力します。



4) 同様の手順で、以下の項目を入力します。



NO.	工種グループ名
2	ヘロン
3	三斜
4	マンホール

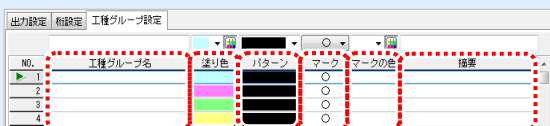


## ポイント

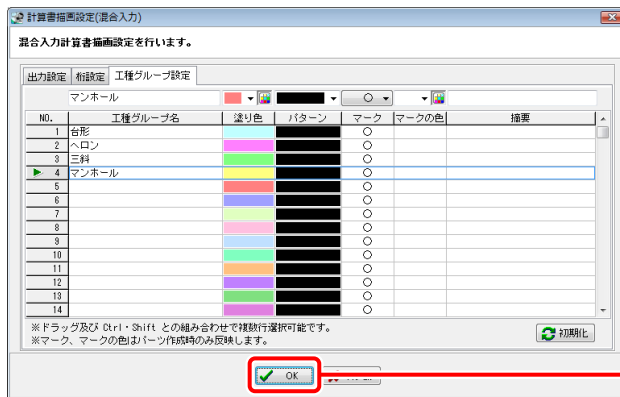
工種グループ名以外に、塗り色・パターン・マークなども設定できます。設定した工種グループをデータ入力時に選択することで、設定内容が図面に反映されます。

また、工種グループ名ごとに計算書出力することも可能です。

※塗り色や計算書を分けない場合は、工種グループを設定する必要がありません。



5) 入力終了したら、計算書の描画設定は完了となります。



⑦ クリック

[OK] ボタン

## 第2章 混合データの入力

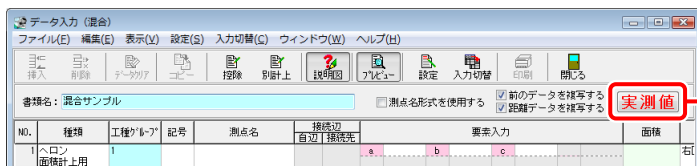
### 2-2 実測値データの入力

実測値データを入力します。

#### 1 実測値データを入力する前に設定を確認します

入力モードが実測値モードに設定されているか確認します。

※入力モードが「設計値」と表示されている場合は、「設計値」をクリックし、「実測値」に切り替えてください。

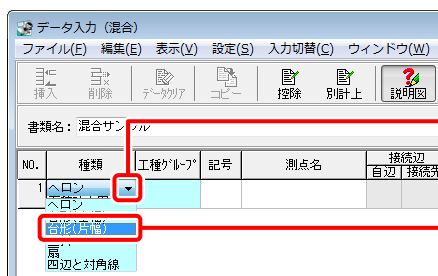


確認

「実測値」

#### 2 「NO.1」のデータを入力します

1) 種類を「台形 (片幅)」に変更します。



① クリック

[▼]ボタン

② 選択

「台形 (片幅)」

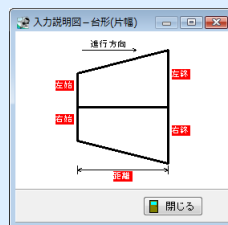
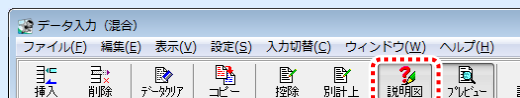


#### ポイント

入力説明図機能を使用すると、種類の説明や要素入力の説明を確認しながら入力することができます。

入力説明図を表示する場合は、[説明図] ボタンをクリックします。

※初期設定では、すでに表示されています。



「記号」を入力します。

### ③ 入力

「1」

要素入力					
左始	0.65	右始	0.58		
左終	0.56	右終	0.622	距離	10.01

※プレビュー画面が表示されない場合は、データ入力（混合）画面の上側にある「プレビュー」ボタンをクリックします。

Figure 1: Screenshot of the 'Preview' window. The left panel shows the 'Continuation Specification' (接続指定) for 'No.2' with '1st Edge' (1辺目) selected. The table below shows dimensions for edges A, B, C, and D.

	A	B	C	D
1	1.230	10.010	1.182	10.010
2				

The right panel shows a 3D model of the part with the continuation edge highlighted in red. The bottom panel shows the 'Display Settings' (表示設定) with 'Edge' (辺) checked, and buttons for 'Divide' (分割), 'Print' (印刷), and 'Standard' (標準).

### 3 「NO.2」のデータを入力します

1) 種類を「台形（全幅）」に変更します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺 自辺   接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1			
2	台形(全幅) 面積計上用				A   1C

① クリック

[▼]ボタン

② 選択

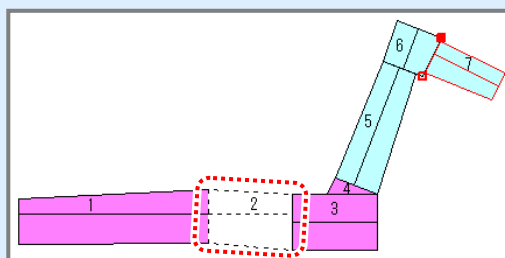
[台形（全幅）]

空白図（計上無）の設定について

空白図として設定することにより、計算書に計上されない空白の領域を作成することが可能です。

ドロップダウンボタンをクリックし、[空白図（計上無）] を選択します。

NO.	種類	工種グループ	記号
1	台形(片幅) 面積計上用	1	
2	台形(全幅) 面積計上用		
3	空白図(計上無)		



2) 工種グループを「4：マンホール」に変更します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺 自辺   接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1			
2	台形(全幅) 面積計上用	1 : 台形 2 : マンホール			A   1C
3		4 : マンホール			

③ クリック

[▼]ボタン

④ 選択

[4：マンホール]

3) 「記号」を入力します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺 自辺   接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1	1		
2	台形(全幅) 面積計上用	4	M1		A   1C
3					

⑤ 入力

「M1」



4) [要素入力] 欄の入力をします。

以下のデータを入力します。

要素入力			
始幅	2.01		
終幅	2.02	距離	2.03

5) [ずれ] 欄の設定をします。

赤いバーの上でクリックするごとに、バーの位置が移動するので[中央]に設定します。

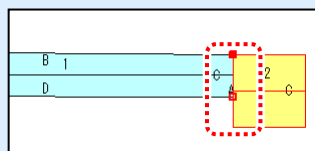
要素入力				面積	基準	ずれ	
0.650	右始	0.580		12.072	センター		
0.580	右終	0.622	距離	10.010			
			距離	4.090	センター	0.00	
			距離	2.030			

⑥ クリック

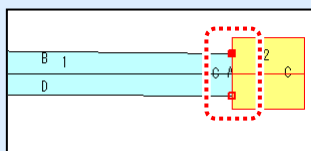
「赤いバー」

プレビュー画面で、台形が移動したことを確認できます。

設定前



設定後



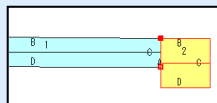
## ポイント

### ずれ基準の設定について

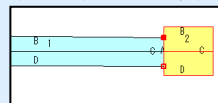
台形の場合、[左] [中央] [右] からずれを設定することができます。

※ヘロン・三斜・扇・四辺と対角線を選択している場合は、[左] [右] からずれを設定します。

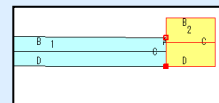
左



中央 (台形のみ)



右





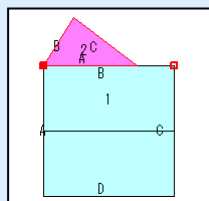
## ポイント

### 任意のずれの入力について

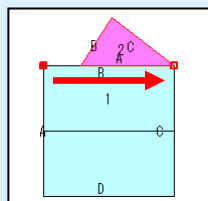
[+] [-] の数値のずれ量を入力し、任意のずれを設定することも可能です。

対象となる図形から内側にずらす場合は [+] 数値を入力し、外側にずらす場合は [-] 数値を入力してください。

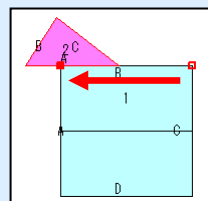
ずれ基準が左端の場合



[+] 数値を入力



[-] 数値を入力



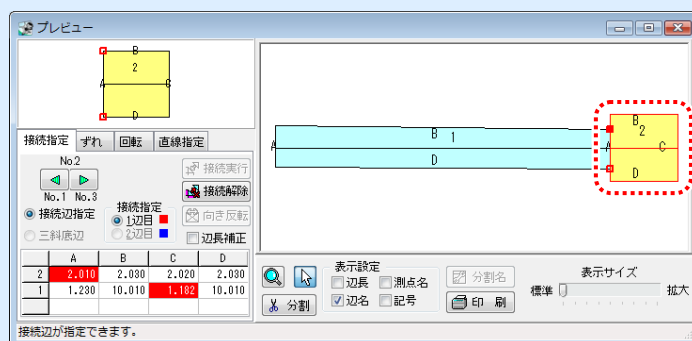
※ずれ基準で [中央] を選択している場合は、ずれ基準が [左] に設定されている場合と同様の動きとなります。

1) ~ 5) までの入力・設定をすると、データ入力 (混合) 画面・プレビュー画面はこのようになります。

NO.	種類	工種/グループ	記号	測点名	接続辺	要入力	面積	基準	ずれ
1	台形(片幅)	1	1		始端	1.230 左端 0.650 右端 0.500			
2	台形(全幅)	4	M1	A 1C	始端	2.010 終端 2.020	2.030	センター	0.000

面積計	16.162
扣除面積	
別添計上面積	
合計面積	16.162



## 4 「NO.3」のデータを入力します

1) 種類を「ヘロン」に変更します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺	
					自辺	接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1	1			
2	台形(全幅) 面積計上用	4	M1		A	1C
3	台形(全幅) 面積計上用	4			A	2C
4	ヘロン 面積計上用	2				

① クリック

[▼]ボタン

② 選択

[ヘロン]

2) 工種グループを「2：ヘロン」に変更します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺	
					自辺	接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1	1			
2	台形(全幅) 面積計上用	4	M1		A	1C
3	ヘロン 面積計上用	4:マン			A	2C
4		2:ヘロン				

③ クリック

[▼]ボタン

④ 選択

[2：ヘロン]

3) 「記号」を入力します。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺	
					自辺	接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1	1			
2	台形(全幅) 面積計上用	4	M1		A	1C
3	ヘロン 面積計上用	2	イ		A	2C
4						

⑤ 入力

「イ」

4) [接続先] 欄の接続先を「2C」から「2B」に変更します。

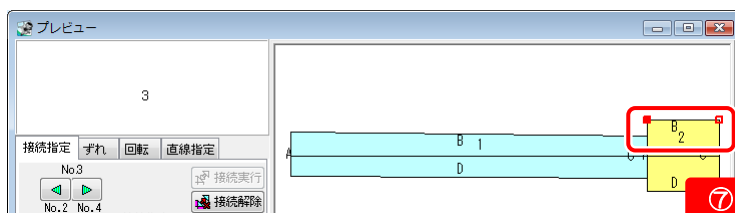
プレビュー画面で「2B」を選択します。

※ [接続先] 欄で直接入力することも可能です。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺	
					自辺	接続先
1	台形(片幅) 面積計上用	1	1			
2	台形(全幅) 面積計上用	4	M1		A	1C
3	ヘロン 面積計上用	2	イ		A	2C
4						

⑥ 選択

「2C」



⑦ クリック

5) [要素入力] 欄の入力をします。

以下のデータを入力します。

要素入力					
a	1.444	b	0.888	c	1.222

6) [ずれ] 欄の設定をします。

赤いバーをクリックし、バーの位置を [右] に設定します。

要素入力						面積	基準	ずれ	
0.650	右始	0.580				12.072	センター		
0.580	右終	0.622	距離	10.010		4.090	センター	0.000	
			距離	2.030		0.540	右回り	0.000	
0.888	c	1.222							

㊸ クリック

「赤いバー」

7) ずれ量を入力します。

要素入力						面積	基準	ずれ	
0.650	右始	0.580				12.072	センター		
0.580	右終	0.622	距離	10.010		4.090	センター	0.000	
			距離	2.030		0.540	右回り	0.300	
0.888	c	1.222							

㊹ 入力

「0.3」

1) ~ 7) までの入力・設定をすると、データ入力 (混合) 画面・プレビュー画面はこのようになります。

NO.	種類	工種"b-f"	記号	測点名	接続辺		要素入力				面積	基準	ずれ	底辺
					左辺	右縁先								
1	台形(片幅)	1			始端	1.230	左縁	0.650	右縁	0.580	12.072	センター		
2	台形(全幅)	4	M1	A	終端	1.182	左縁	0.580	右縁	0.622 距離	10.010			
3	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010					4.090	センター	0.000	
4	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222	0.540	右回り	0.900	A
5	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
6	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
7	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
8	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
9	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
10	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
11	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
12	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
13	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
14	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
15	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
16	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
17	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
18	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
19	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
20	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
21	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
22	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
23	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
24	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
25	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
26	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
27	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
28	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
29	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
30	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
31	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
32	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
33	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
34	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
35	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
36	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
37	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
38	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
39	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
40	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
41	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
42	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
43	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
44	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
45	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
46	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
47	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
48	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
49	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
50	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
51	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
52	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
53	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
54	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
55	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
56	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
57	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
58	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
59	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
60	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
61	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
62	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
63	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
64	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
65	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
66	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
67	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
68	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
69	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
70	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
71	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
72	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
73	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
74	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
75	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
76	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
77	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
78	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
79	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
80	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
81	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
82	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
83	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
84	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
85	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
86	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
87	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
88	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
89	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
90	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
91	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
92	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
93	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
94	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
95	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
96	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
97	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
98	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
99	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
100	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
101	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
102	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
103	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
104	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
105	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
106	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
107	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
108	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
109	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
110	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
111	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
112	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
113	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
114	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
115	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
116	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
117	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
118	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
119	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
120	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
121	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
122	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
123	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
124	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
125	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
126	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
127	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
128	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
129	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010								
130	台形(全幅)	2	I	A	終端	1.444	b	0.888	c	1.222				
131	台形(全幅)	2	I	A	始端	2.010			</					

## 5 「NO.4」のデータを入力します

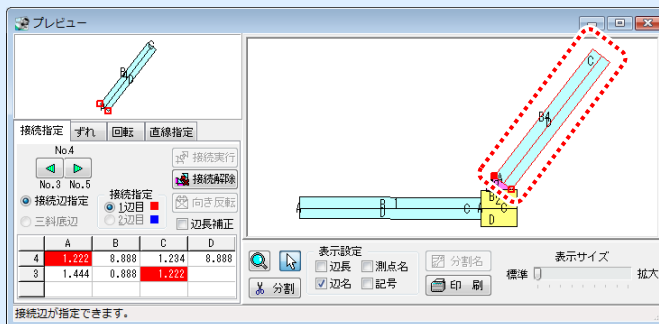
NO.1～3までの入力・設定と同様に、以下のデータを入力します。

NO.	種類	工種グループ	記号
4	台形（全幅）	1：台形	2

要素入力			
始幅	1.222		
終幅	1.234	距離	8.888

入力・設定をすると、データ入力（混合）画面・プレビュー画面はこのようになります。

NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺		要素入力						面積	基準	ずれ
					自辺	他辺	始幅	終幅	左始	左終	右始	右終			
1	台形（片幅）	1					1.220	1.182	0.650	0.560	0.622	0.580	12.072	センター	
2	台形（全幅）	4	M1		A	1C	2.010	2.020					4.090	センター	0.000
3	ヘロン	2	イ		A	2B	1.444	a	b	0.888	c	1.222	0.540	右回り	0.300
4	台形（全幅）	1	2		A	3C	1.222	1.234					10.814	センター	0.000
													距離	8.888	
													面積計	27.816	
													扣除面積		
													別計上面積		
													合計面積	27.816	



## 6 「NO.5」「NO.6」のデータを入力します

同様に、以下のデータを入力します。

【NO.5】

NO.	種類	工種グループ	記号
5	三斜	3：三斜	□（ろ）

要素入力					
底辺	1.234	高さ	1.4	頂点	0.2

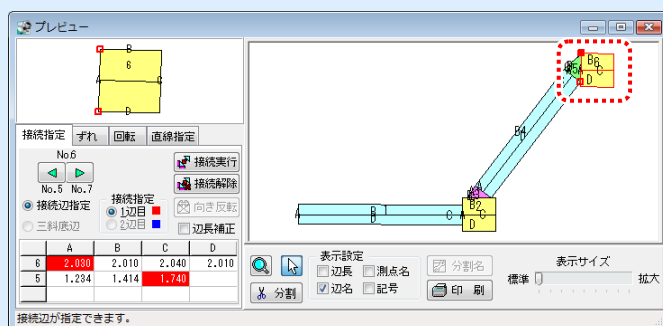
【NO.6】

NO.	種類	工種グループ	記号
6	台形（全幅）	4：マンホール	M2

要素入力			
始幅	2.03		
終幅	2.04	距離	2.01

入力・設定をすると、データ入力（混合）画面・プレビュー画面はこのようになります。


NO.	種類	工種グループ	記号	測点名	接続辺 自辺 接続先	要素入力	面積	基準	ずれ	底辺
1	台形(片幅)	1	1			始幅 1.230 左端 0.850 右端 0.580	12.072	センター		
2	台形(全幅)					終幅 1.182 左終 0.560 右終 0.622	10.010			
3	台形(全幅)	M1			A 1C	始幅 2.010	4.090	センター	0.000	
3	ヘロン	2	イ		A 2B	終幅 2.020	0.540	右回り	0.300	A
4	台形(全幅)					a 1.444 b 0.888 c 1.222	2.030			
4	台形(全幅)	1	2		A 3C	始幅 1.222	10.814	センター	0.000	
5	三斜	3	D		A 4C	底辺 1.234 高さ 1.400 頂点 0.200	0.864	右回り	0.000	
6	台形(全幅)				A 5C	始幅 2.030	4.090	センター	0.000	
6	台形(全幅)	M2				終幅 2.040	2.010			
							面積計	32.570		
							扣除面積			
							別計上面積			
							合計面積	32.570		

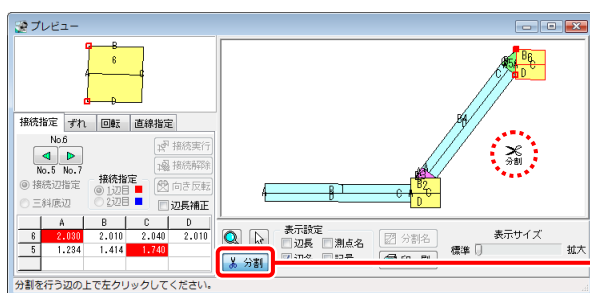


## 2-3 展開図の分割

入力したデータを分割します。

### 1 プレビュー画面上で「NO.2」と「NO.3」の図形を分割します

1) [分割] ボタンをクリックすると、カーソルが  に変わります。

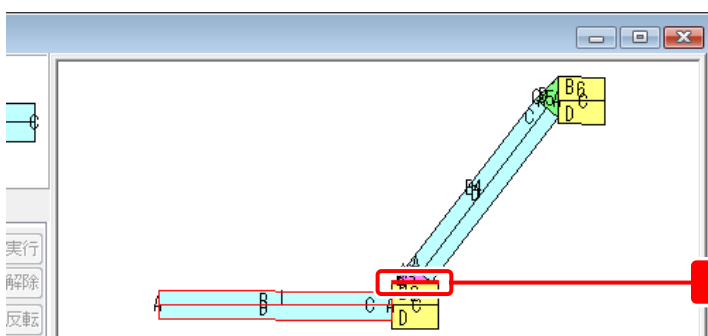


① クリック  
[分割] ボタン

2) 接続されている図形を分割します。

分割した箇所は、プレビュー画面上に赤い線が表示されます。

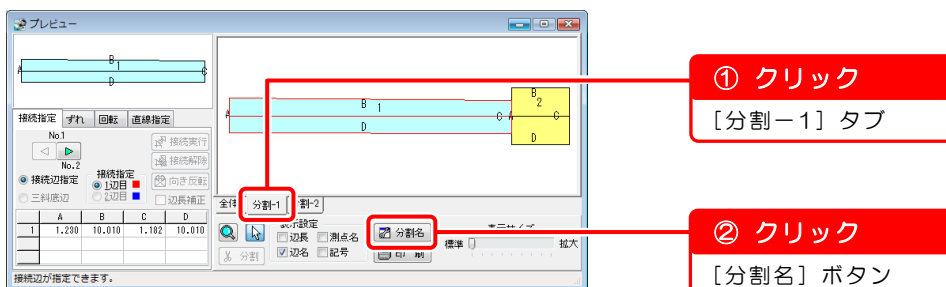
※再度同じ箇所をクリックすると、分割を解除できます。



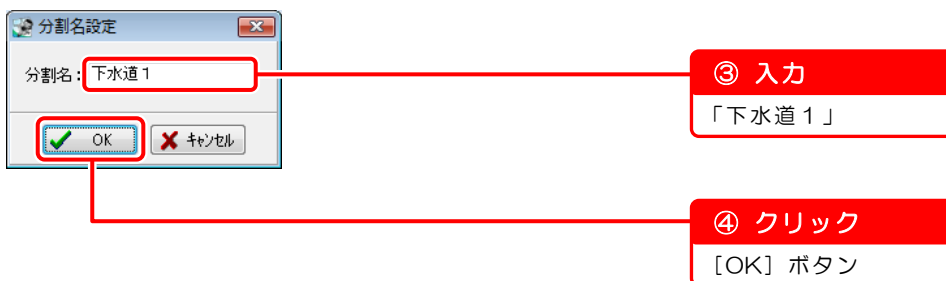
② クリック

## 2 分割した図形の名前を設定します

- 1) プレビュー画面に「全体」「分割-1」「分割-2」タブが表示されます。  
「分割-1」の名前を設定します。



- 2) 分割名設定画面が表示されます。  
分割名を入力します。



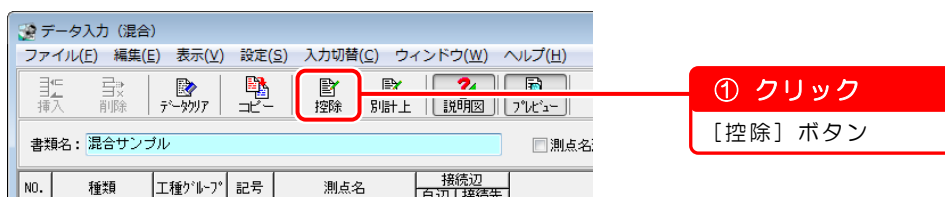


## 2-4 控除する面積データの入力

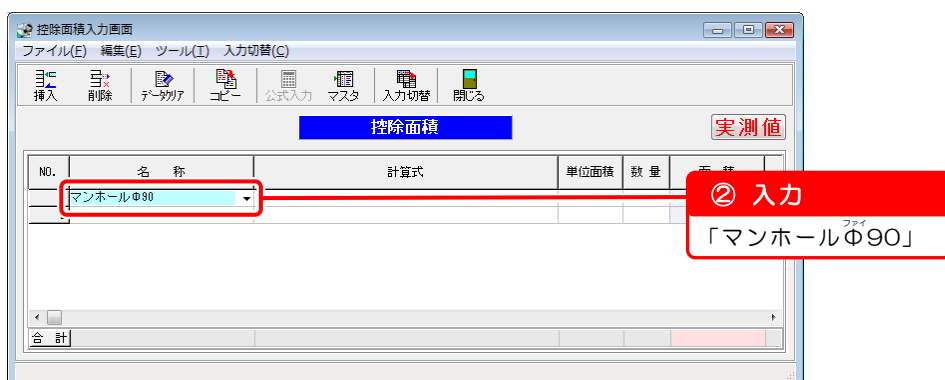
入力した混合データから控除する面積データを入力します。

### 1 控除するデータを入力します

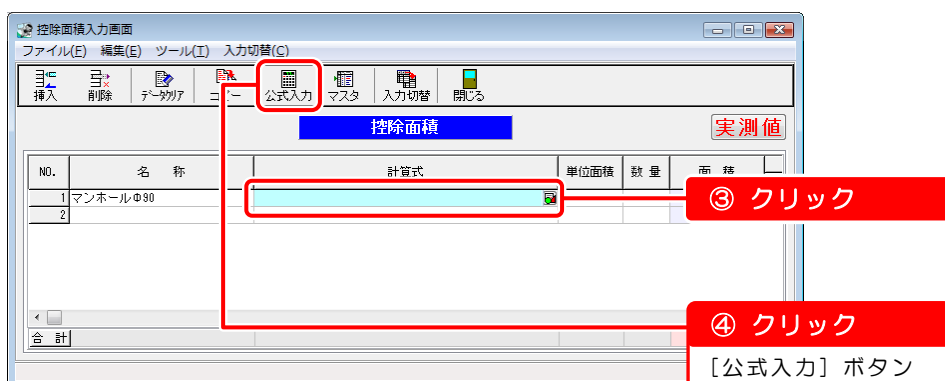
1) 控除面積入力画面を表示します。



2) 控除する面積の名称を入力します。



3) 控除する面積（マンホールΦ90）の計算式を入力します。



4) 形状選択画面が表示されます。

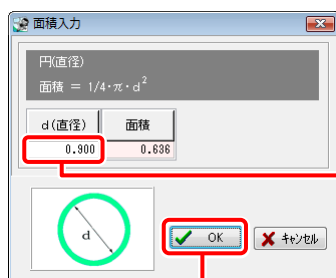


⑤ クリック  
「円 (直径)」ボタン

5) 面積入力画面が表示されます。

「d (直径)」を入力します。

※「0.9」を入力し、**[Enter]** キーを押すと、面積が自動計算されます。



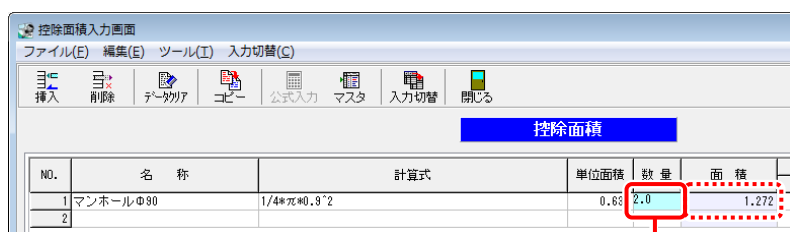
⑥ 入力  
「0.9」

⑦ クリック  
「OK」ボタン

6) 控除面積入力画面に戻ると、計算式・単位面積・形状が表示されます。

控除する面積 (マンホールΦ90) の数量を入力します。

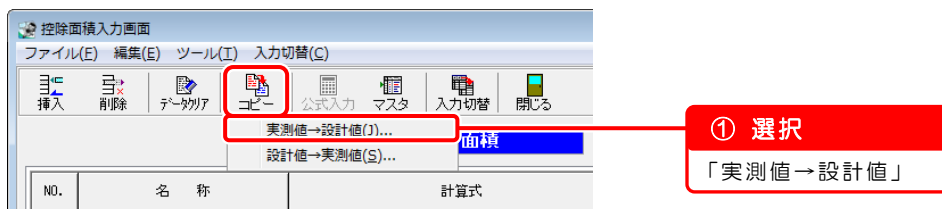
[数量] 欄に「2」を入力すると、面積が自動計算されます。



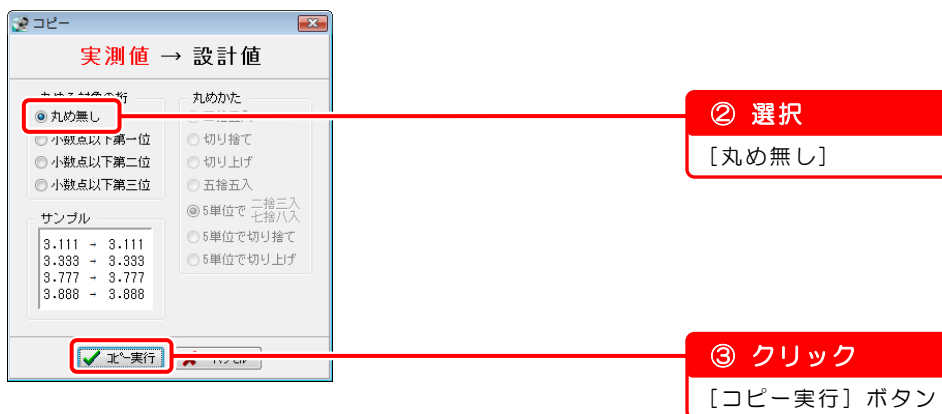
⑧ 入力  
「2」

## 2 実測値データを複写して設計値データを作成します

1) [コピー] ボタンをクリックし、[実測値→設計値] を選択します。



2) コピー画面が表示されます。



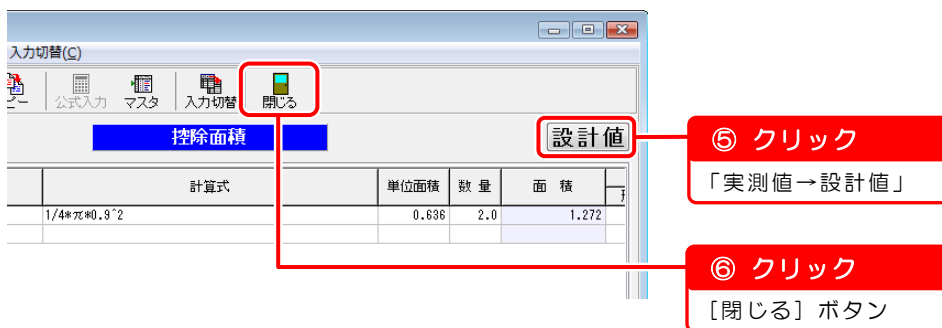
3) 確認メッセージが表示されます。



4) 実測値データが複写されました。

設計値モードの画面を表示します。

「実測値」の上でクリックし、「設計値」モードに切り替えてください。

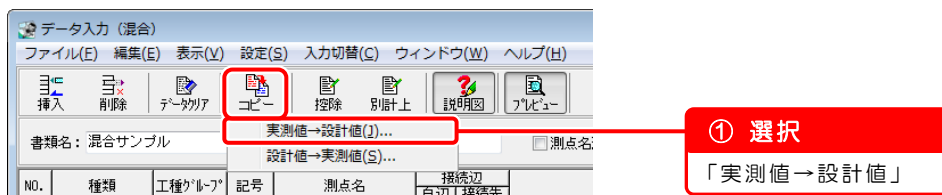


## 2-5 設計値データの入力

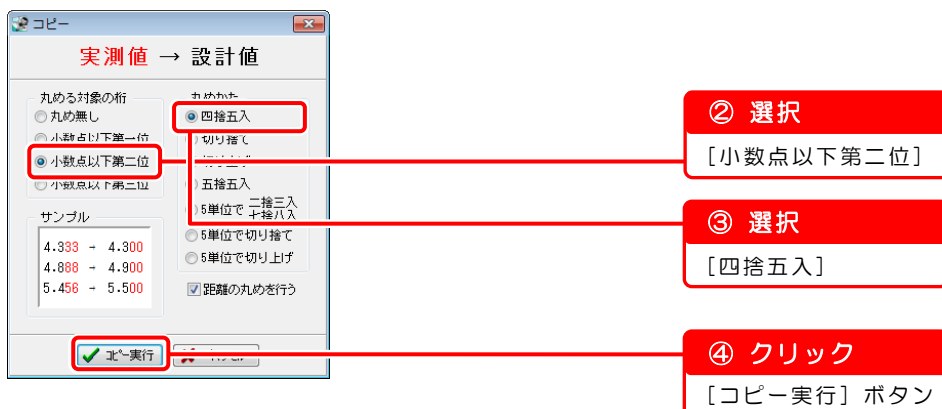
設計値データを入力します。

### 実測値データを複写して設計値データを作成します

1) [コピー] ボタンをクリックし、[実測値→設計値] を選択します。



2) コピー画面が表示されます。  
以下の画面のとおりに設定してください。



3) 確認メッセージが表示されます。



4) 設計値に実測値データが複写されました。

設計値モードの画面を表示します。

「実測値」の上でクリックし、「設計値」モードに切り替えてください。

NO.	種類	工程グループ	記号	測点名	接続辺		要素入力						面積	
					自由	接続先	始端	終端	左端	右端	左端	右端		距離
1	台形(片幅)	1					始端	1.230	左端	0.650	右端	0.580		
	面積計上用						終端	1.182	左端	0.560	右端	0.622	距離	10.0

⑥ クリック  
「実測値→設計値」

5) コピー画面で設定した丸め方で複写されました。

NO.	種類	工程グループ	記号	測点名	接続辺		要素入力						面積	
					自由	接続先	始端	終端	左端	右端	左端	右端		距離
1	台形(片幅)	1					始端	1.800	左端	0.700	右端	0.600		12.500
	面積計上用						終端	1.200	左端	0.600	右端	0.600	距離	10.000
4	台形(全幅)	M1		A	1C		始端	2.000						4.000
	面積計上用						終端	2.000					距離	2.000
2	台形(全幅)	I		A	2B		始端	1.400	a	0.900	c	1.200		0.535
	面積計上用						終端	1.200					距離	10.600
1	台形(全幅)	2		A	3C		始端	1.200						8.900
	面積計上用						終端	1.200					距離	8.900

面積計	32.555
扣除面積	1.272
別計上面積	
合計面積	31.283

書録名を入力してください。

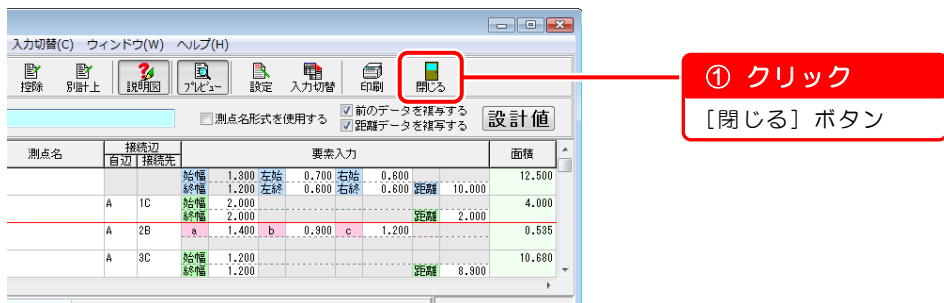
## 第2章 混合データの入力

### 2-6 混合データ入力の終了

混合データの入力を終了します。

#### データ入力（混合）画面を終了します

1) データ入力（混合）画面を閉じます。



2) 確認メッセージが表示されます。



データ入力（混合）画面が終了し、出来形展開図作成画面が表示されます。

以上で「第2章 混合データの入力」は終了です。

引き続き「第7章 『修飾 CAD』で図面作成（別冊「基本操作マニュアル2」31ページ）」にお進みください。

オプションソフト『A納図 [A-NOTE]』で図面を作成する場合は、『A納図 [A-NOTE]』のヘルプをご覧ください。

## 第3章

# 平積データの入力

平積データを入力し、図面および計算書を作成する方法を説明します。

---

3-1	書類の新規作成と各種設定 . . . . .	31
3-2	実測値データの入力 . . . . .	33
3-3	控除する面積・設計値データの入力	35
3-4	平積データ入力の終了 . . . . .	39

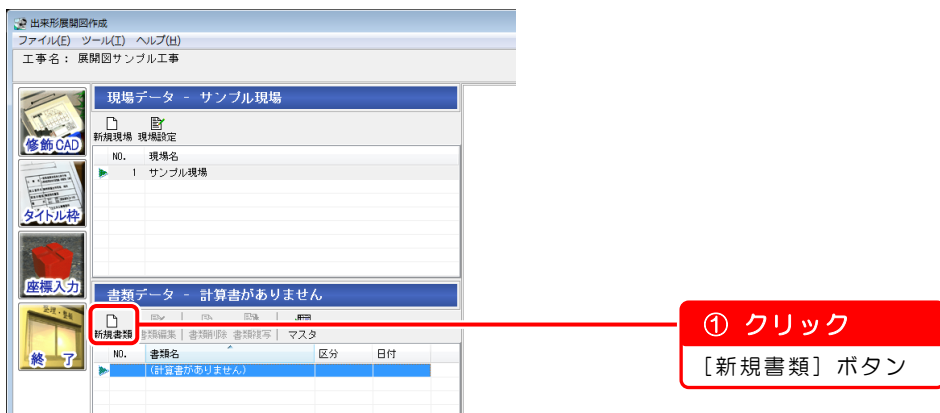
## 第3章 平積データの入力

### 3-1 書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データを入力する前に各種設定をします。

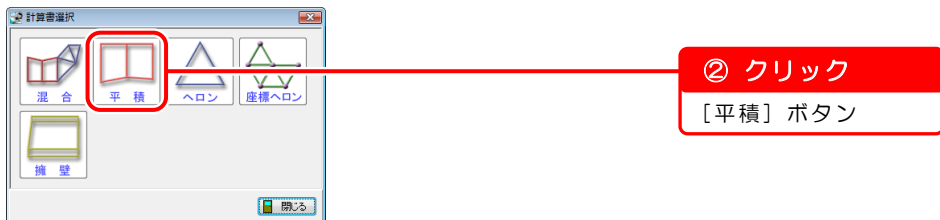
#### 1 新規に書類を作成します

1) 出来形展開図作成画面の「新規書類」ボタンをクリックします。



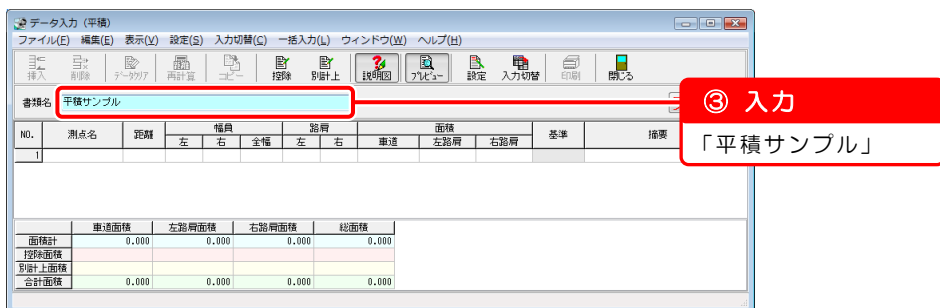
2) 計算書選択画面が表示されます。

平積の計算書を作成します。



3) データ入力（平積）画面が表示されます。

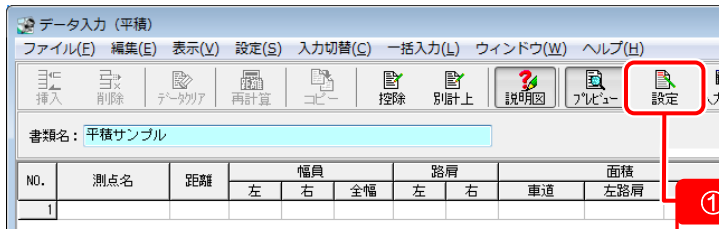
「書類名」欄に書類名を入力します。





## 2 データを入力する前に各種設定をします

1) 計算書の描画設定をします。



2) 計算書描画設定 (平積) 画面が表示されます。

※基本操作マニュアルでは、設定を変更せずに進みます。

設定を変更している場合は、以下の画面のとおり設定し直してください。



## 第3章 平積データの入力

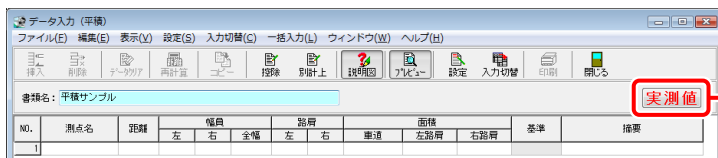
### 3-2 実測値データの入力

実測値データを入力します。

#### 1 実測値データを入力する前に設定を確認します

入力モードが実測値モードに設定されているか確認します。

※入力モードが「設計値」と表示されている場合は、「設計値」をクリックし、「実測値」に切り替えてください。



確認

「実測値」

#### 2 実測値データを入力します

1) 測点名を入力します。

※「測点名」欄を選択すると、「NO.」が自動で表示されます。

NO.	測点名	距離	幅員			路肩	
			左	右	全幅	左	右
1							
2							

① 入力

「1」

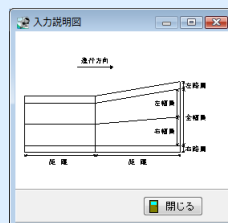
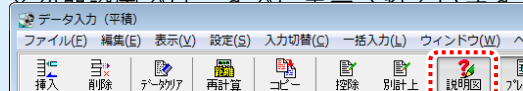


#### ポイント

入力説明図機能を使用すると、幅員や路肩などの説明を確認しながら入力することができます。

入力説明図を表示する場合は、[説明図] ボタンをクリックしてください。

※初期設定では、オフに設定されています。



2) 幅員を入力します。

NO.	測点名	距離	幅員			路肩	
			左	右	全幅	左	右
1	NO.1		5.010	7.014	12.024		
2							

② 入力

「5.01」

③ 入力

「7.014」

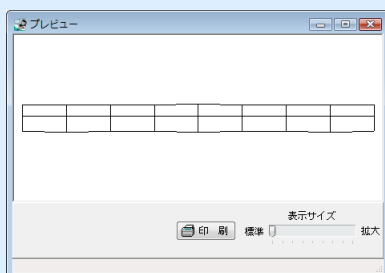
3) 「NO.2」以降のデータを入力します。

以下のデータを入力します。

NO.	測点名	距離	幅員	
			左	右
2	NO.2	20.01	5.004	7.206
3	NO.3	20	5.2	7.01
4	NO.4	20	5.012	7
5	NO.5	20	5.31	7.205
6	NO.6	20.01	5.013	7
7	NO.7	20.005	5.015	7.005
8	NO.8	20	5.005	7.2
9	NO.9	20.005	5.1	7.008

1)～3)までの入力・設定をすると、データ入力(平積)画面・プレビュー画面はこのようになります。

NO.	測点名	距離	幅員			路肩			面積			基準	摘要
			左	右	全幅	左	右	車道	左路肩	右路肩			
1	NO.1		5.010	7.014	12.024								
2	NO.2	20.010	5.004	7.206	12.210			242.461				センター	
3	NO.3	20.000	5.200	7.010	12.210			244.200				センター	
4	NO.4	20.000	5.012	7.000	12.012			242.220				センター	
5	NO.5	20.000	5.310	7.205	12.515			245.270				センター	
6	NO.6	20.010	5.013	7.000	12.013			245.403				センター	
7	NO.7	20.005	5.015	7.005	12.020			240.390				センター	
8	NO.8	20.000	5.005	7.200	12.205			242.250				センター	
9	NO.9	20.005	5.100	7.008	12.108			243.191				センター	
面積計			1845.385	0.000	0.000			1845.385					
扣除面積													
形計上面積													
合計面積			1845.385	0.000	0.000			1845.385					



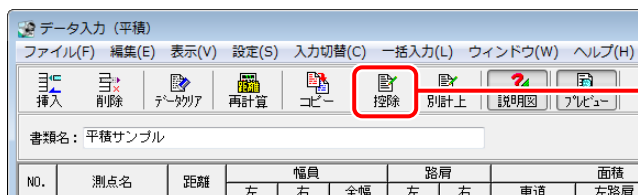
※プレビュー画面が表示されない場合は、データ入力(平積)画面の上側にある「プレビュー」ボタンをクリックします。

## 3-3 控除する面積・設計値データの入力

控除する面積・設計値データを入力します。

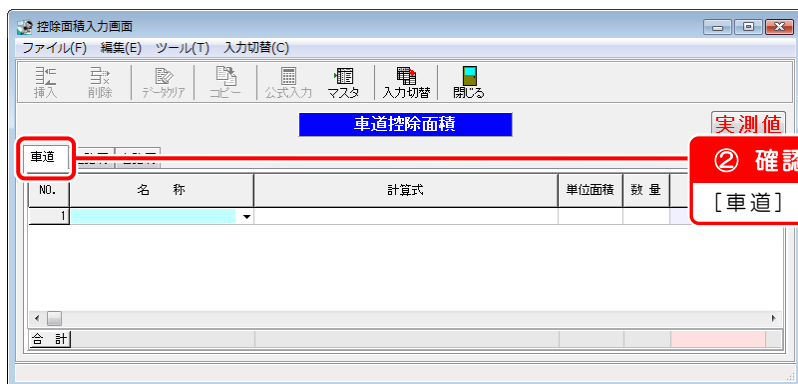
### 1 控除するデータを入力します

1) 控除面積入力画面を表示します。

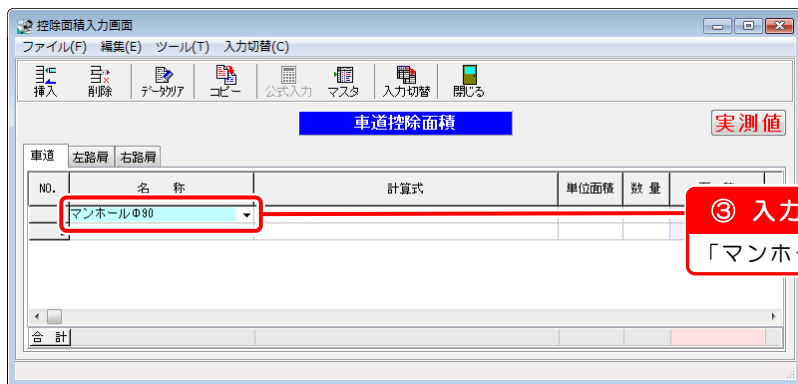


① クリック  
[控除] ボタン

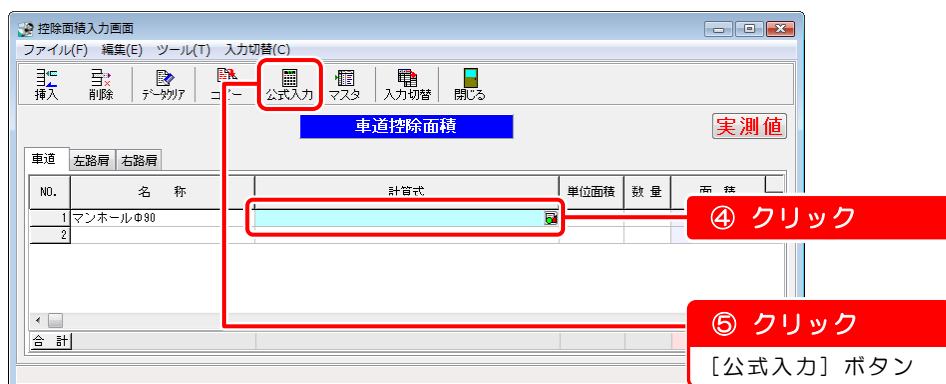
2) [車道] タブが選択されていることを確認します。



3) 控除する面積の名称を入力します。



4) 控除する面積（マンホールΦ90）の計算式を入力します。



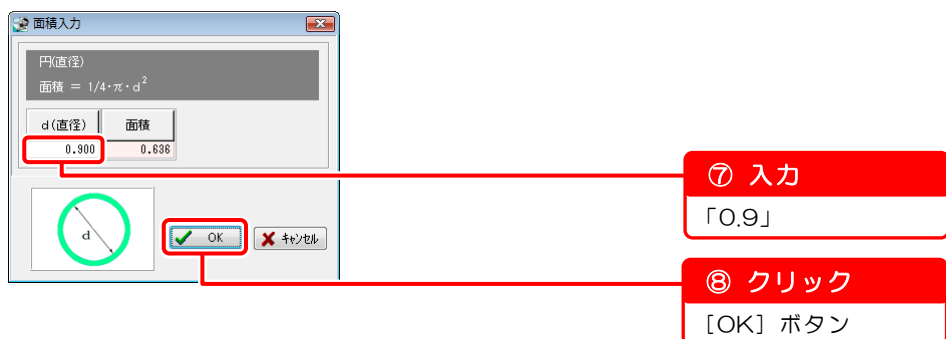
5) 形状選択画面が表示されます。



6) 面積入力画面が表示されます。

「d (直径)」を入力します。

※「0.9」を入力し、[Enter] キーを押すと、面積が自動計算されます。



7) 控除面積入力画面に戻ると、計算式・単位面積・形状が表示されます。

控除する面積（マンホールΦ90）の数量を入力します。

〔数量〕欄に「2」を入力すると、面積が自動計算されます。

NO.	名称	計算式	単位面積	数量	面積
1	マンホールΦ90	$1/4 \times \pi \times 0.9^2$	0.63	2.0	1.272
2					
合計					

## 2 実測値データを複写して設計値データを作成します

1) 〔コピー〕ボタンをクリックし、〔実測値→設計値〕⇒〔全ての場所〕を選択します。

実測値→設計値(J) ▶ 全ての場所(A)...  
設計値→実測値(S) ▶ 車道のみ(S)...

① 選択

「実測値→設計値」  
⇒「全ての場所」

2) コピー画面が表示されます。

実測値 → 設計値

丸めかた

☒ 丸め無し

☐ 小数点以下第一位

☐ 小数点以下第二位

☐ 小数点以下第三位

サンプル

3.111 → 3.111

3.333 → 3.333

3.777 → 3.777

3.888 → 3.888

☒ コピー実行

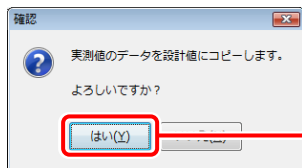
② 選択

〔丸め無し〕

③ クリック

〔コピー実行〕ボタン

3) 確認メッセージが表示されます。



④ クリック

[はい] ボタン

4) 実測値データが複写されました。

設計値モードの画面を表示します。

「実測値」の上でクリックし、「設計値」モードに切り替えてください。



⑤ クリック

「実測値→設計値」

⑥ クリック

[閉じる] ボタン

### 3 設計値データを入力します

設計値データの入力、「第2章 混合データの入力」と同様です。

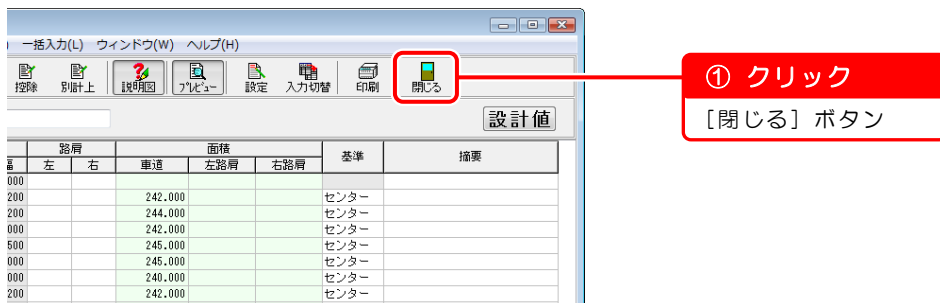
設計値データの入力 ⇒ 「2-5 設計値データの入力」(27 ページ) をご覧ください。

### 3-4 平積データ入力の終了

平積データの入力を終了します。

#### データ入力（平積）画面を終了します

1) データ入力（平積）画面を閉じます。



2) 確認メッセージが表示されます。



データ入力（平積）画面が終了し、出来形展開図作成画面が表示されます。

以上で「第3章 平積データの入力」は終了です。

引き続き「第7章 『修飾 CAD』で図面作成（別冊「基本操作マニュアル2」31ページ）」にお進みください。

オプションソフト『A納図 [A-NOTE]』で図面を作成する場合は、『A納図 [A-NOTE]』のヘルプをご覧ください。



## 第4章

# ヘロン・三斜データの入力

ヘロン・三斜データを入力し、図面および計算書を作成する方法を説明します。

---

4-1	書類の新規作成と各種設定 . . . .	41
4-2	実測値・設計値データの入力 . . . .	44
4-3	ヘロン・三斜データ入力の終了 . . .	48

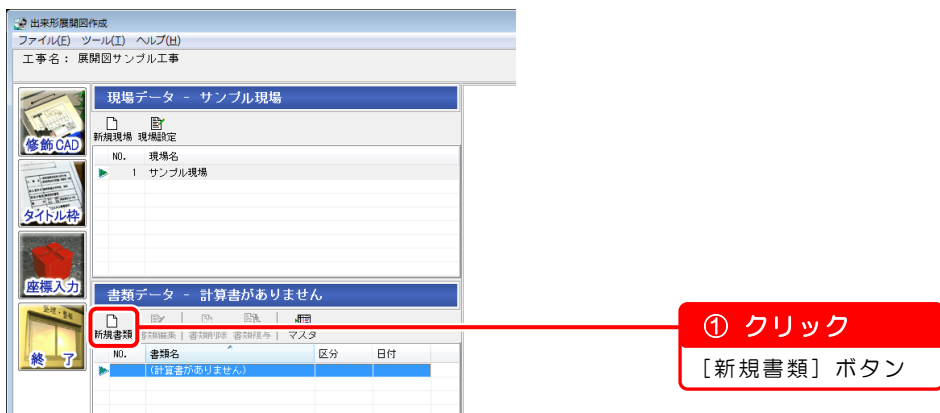
## 第4章 ヘロン・三斜データの入力

### 4-1 書類の新規作成と各種設定

新規に書類を作成し、データを入力する前に各種設定をします。

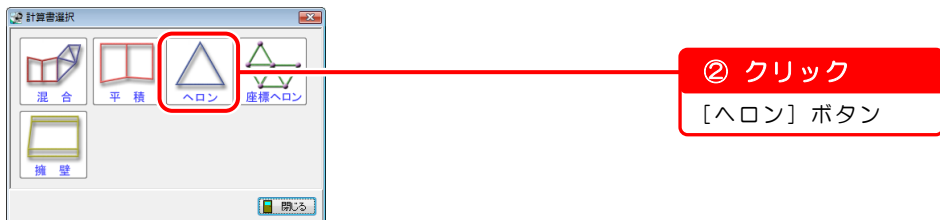
#### 1 新規に書類を作成します

1) 出来形展開図作成画面の「新規書類」ボタンをクリックします。



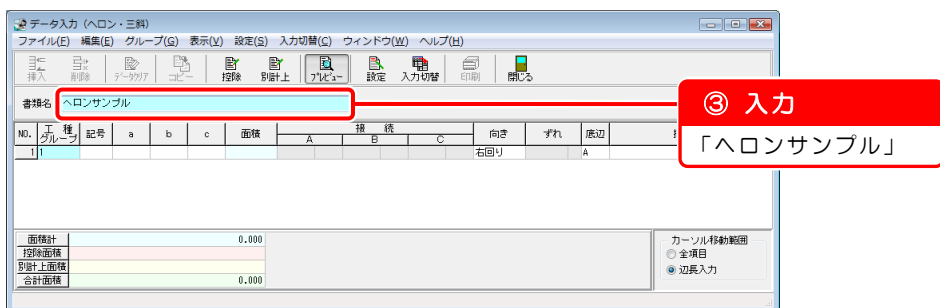
2) 計算書選択画面が表示されます。

ヘロンの計算書を作成します。



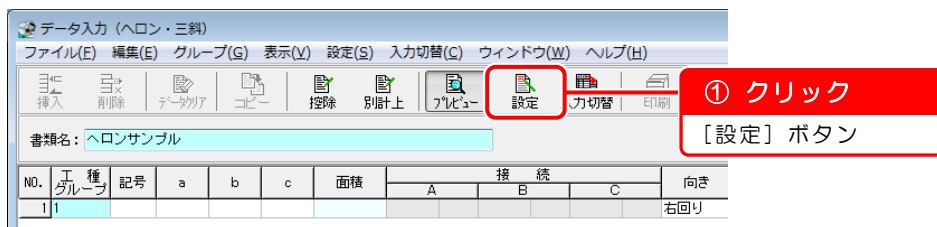
3) データ入力（ヘロン・三斜）画面が表示されます。

「書類名」欄に書類名を入力します。



## 2 データを入力する前に各種設定をします

1) 計算書の描画設定をします。



2) 計算書描画設定 (ヘロン・三斜) 画面が表示されます。

※基本操作マニュアルでは、設定を変更せずに進みます。

設定を変更している場合は、以下の画面のとおり設定し直してください。

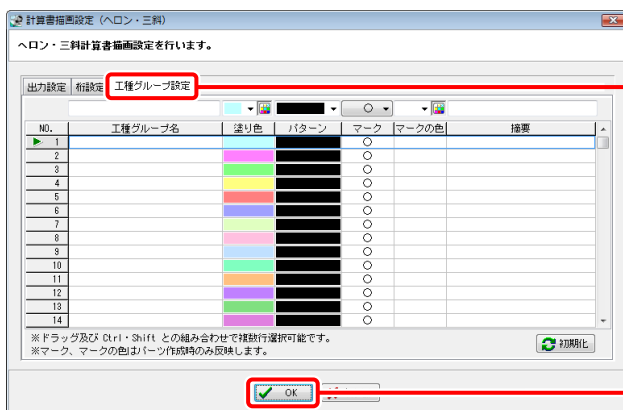
### [出力設定] タブ



### [桁設定] タブ



## 「工種グループ設定」タブ



③ クリック

「工種グループ設定」タブ

④ クリック

「OK」ボタン

他の計算書で工種グループを設定している場合

すでに工種グループ名などが設定されています。  
「ヘロン・三斜データの入力」では、工種グループ設定は使用しません。  
そのままお進みください。

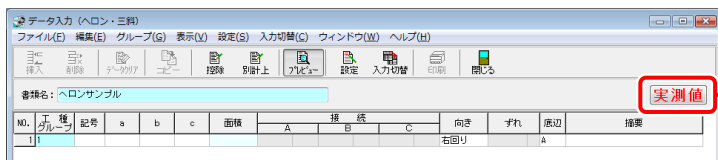
## 4-2 実測値・設計値データの入力

実測値・設計値データを入力します。

### 1 実測値データを入力する前に設定を確認します

入力モードが実測値モードに設定されているか確認します。

※入力モードが「設計値」と表示されている場合は、「設計値」をクリックし、「実測値」に切り替えてください。



確認

「実測値」

### 2 「NO.1」の実測値データを入力します

1) 「NO.1」の [a] [b] [c] 欄を入力します。

※ [工種グループ] 欄と [記号] 欄の入力はしません。

NO.	工種グループ	記号	a	b	c	面積	接続
1	1		20.005	5.000	18.000	48.144	
2	1						1 C

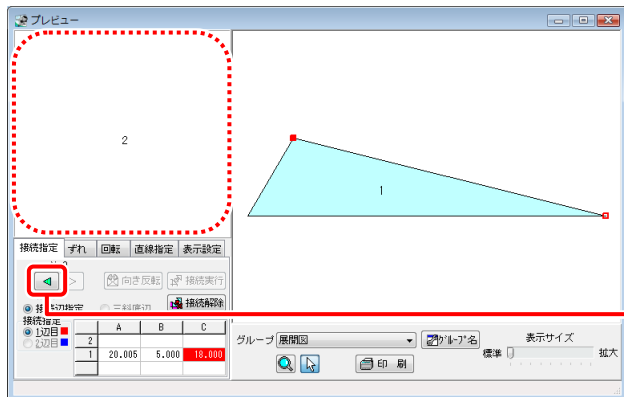
① 入力

下表のデータ

a	b	c
20.005	5	18

2) プレビュー画面左側に「NO.1」の三角形を表示します。

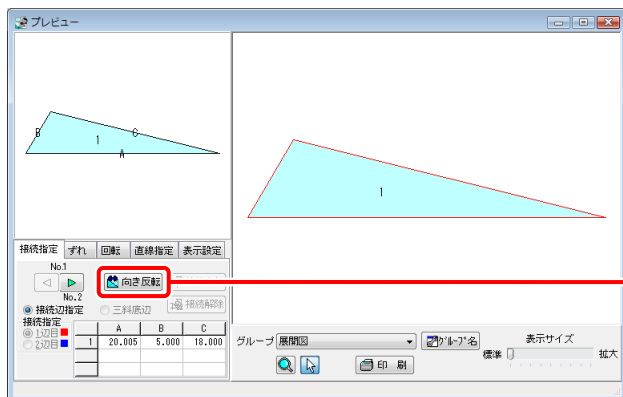
※プレビュー画面が表示されない場合は、データ入力（ヘロン・三斜）画面の上側にある [プレビュー] ボタンをクリックします。



② クリック

ボタン

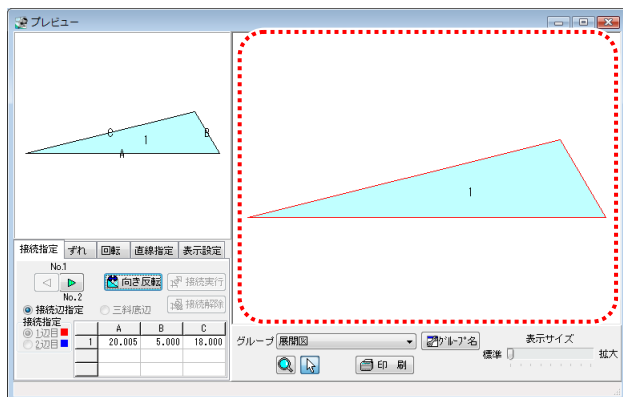
3) 「NO.1」の三角形の向きを変更します。



③ クリック

[向き反転] ボタン

4) 「NO.1」の三角形の向きが反転しました。



### 3 「NO.2」の実測値データを入力します

「NO.2」の [a] [b] [c] 欄を入力します。

※ [工種グループ] 欄と [記号] 欄の入力はしません。

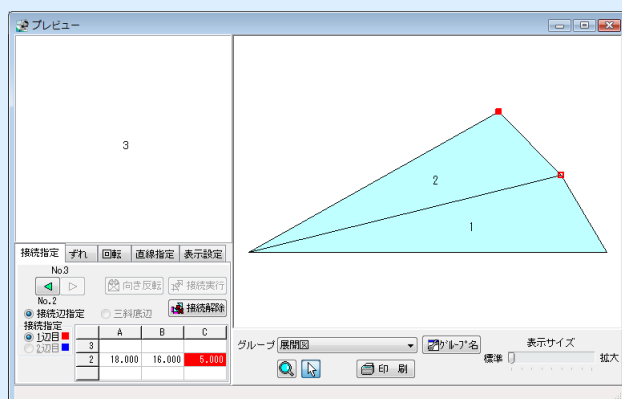
NO.	工種グループ	記号	a	b	c	面積	接線	
1	1		18.000	16.000	5.000	43.141	A	B
2	1		18.000	16.000	5.000	43.141	1 C	
3	1						2 C	

入力

下表のデータ

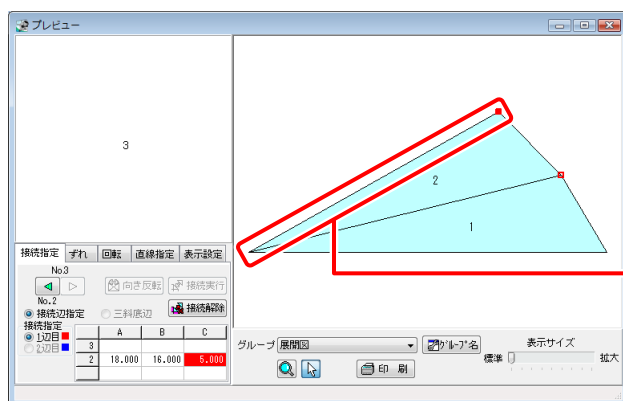
a	b	c
18	16	5

入力後、プレビュー画面はこのようになります。



#### 4 「NO.3」の実測値データを入力します

1) プレビュー画面で「NO.2」と「NO.3」の三角形の接続する辺を選択します。



① 選択

2) 「NO.3」の [a] [b] [c] 欄を入力します。

※ [工種グループ] 欄と [記号] 欄の入力はしません。

NO.	工種グループ	記号	a	b	c	面積	接 続	
1	1		20.005	5.000	18.000	43.141	A	B
2	1		18.000	10.000	5.000	38.528	1 C	
3	1		16.000	10.000	15.000	12.000	2 C	
4	1						3 C	

② 入力

下表のデータ

a	b	c
16	10	15



こんなときは

⇒「接続する辺を変更する場合」(別冊「基本操作マニュアル2」57ページ)

## 5 控除するデータと設計値データを入力します

控除する面積データ・設計値データの入力は、「第2章 混合データの入力」と同様です。

控除する面積データの入力 ⇒ 「2-4 控除する面積データの入力」(24 ページ)  
設計値データの入力 ⇒ 「2-5 設計値データの入力」(27 ページ)  
をご覧ください。

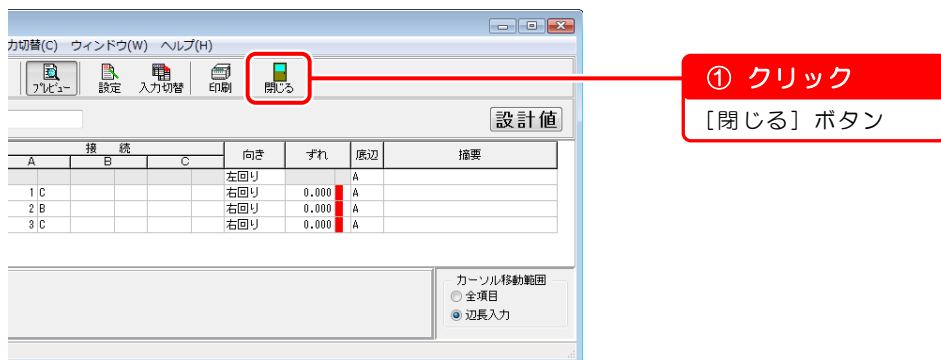


## 4-3 ヘロン・三斜データ入力の終了

ヘロン・三斜データの入力を終了します。

### データ入力（ヘロン・三斜）画面を終了します

1) データ入力（ヘロン・三斜）画面を閉じます。



2) 確認メッセージが表示されます。



データ入力（ヘロン・三斜）画面が終了し、出来形展開図作成画面が表示されます。

以上で「第4章 ヘロン・三斜データの入力」は終了です。

引き続き「第7章 『修飾 CAD』で図面作成（別冊「基本操作マニュアル2」31ページ）」にお進みください。

オプションソフト『A納図 [A-NOTE]』で図面を作成する場合は、『A納図 [A-NOTE]』のヘルプをご覧ください。

## ① ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。

### 「サポートページ」へのアクセス方法

- ① デスクトップにある  
ショートカットをダブルクリックする



- ② 検索サイトから検索する

KENTEM サポート

検索

デキスパート<sup>®</sup>

出来形展開図作成

擁壁数量展開図 基本操作マニュアル 1

2023 年 6 月 27 日 (381・106-1)

発行所 株式会社 建設システム  
〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1  
TEL 0570-200-787 FAX 0545-23-2601